

PORT SAPIE

ほろとさぴえ

ほろとさぴえ 2010 July Vol.23

函館大学 広報誌 Vol.23 発行 函館大学 広報誌編集事務局

vol. 23
2010 July

設計図展開・新たな函館大学の始動

特集

新たなニーズに応える 新カリキュラム「商学実習」が始まる

■学長インタビュー

学長 溝田春夫

■平成21年度就職実績

就職氷河期といわれるなか、
高い就職内定率を示す

函館大学

1年間の主な日程

- 4月 5日 第46回入学式
- 6日 学友会入会式・1年次オリエンテーション(～4/7)
交通安全指導講習会
- 8日 前期授業開始
- 12日 第1回就職ガイダンス(3年次:全18回実施)
- 23日 キャリア講演会(第1回)
- 5月11日 就職試験対策講座(～7/10)
- 20日 AO入試(A日程)面談申込受付開始(～10/1)
- ☆6～9月 協学会地区懇談会実施
- 7月 9日 キャリア講演会(第2回)
- 25日 オープンキャンパス(第1回)
- 29日 前期授業終了
- ☆7月 交換留学生修了式・派遣留学生許可書交付式
- 8月 4日 前期末試験開始(～8/6)
- 9日 インターンシップ研修開始(3年次:～9/17)
夏季休業開始(～9/17)
- ☆8～9月 実用英語技能検定講座
教員採用試験対策講座
- 9月19日 学園創立記念日
- 21日 後期授業開始
- 10月 3日 オープンキャンパス(第2回)
- 4日 AO入試(B日程)面談申込開始(～12/24)
- 15日 大学祭(～10/18)
- 22日 キャリアガイダンス(就職内定者による活動体験報告会)
- 28日 試験入試(特別奨学生選考を含む)(A日程)
編入学入試(A日程)
- 11月26日 推薦入試(A日程)
- 12月 4日 就職模擬面接研修会
- 11日 本学主催業界研究会・就職懇談会(函館)
- 24日 冬季休業開始(～1/12)
- 1月 7日 AO入試(C日程)面談申込受付開始(～3/7)
- 21日 キャリアガイダンス(職業・職種セミナー)
- 31日 卒業論文提出締切
- 2月 1日 試験入試(特別奨学生選考を含む)(B日程)
社会人入試・編入学入学試験(B日程)
後期授業終了
- 7日 後期末試験(～2/9)
- 3月 1日 春季休業開始(～3/31)
- 9日 試験入試(特別奨学生選考を含む)(C日程)
推薦入試(B日程)
- 16日 第43回卒業式
- 28日 2・3・4年次オリエンテーション

函館大学 広報誌編集事務局

〒042-0955 函館市高丘町51番1号

TEL(0138)57-1181 FAX(0138)59-4575

「ぽすとびえ」は、ラテン語のポルトス(港や門を意味します)とサビエンティス(知恵や英知を意味します)を参考にしてつけられた題名です。皆様のご支援と叱咤激励により、親しみやすさのなかにも、大学らしい英知の香を漂わせる誌面づくりを心がけてまいります。



表紙 五稜郭公園 五稜郭タワー

Contents

- 学長インタビュー(溝田 春夫)
「商学」の面白さを感じてもらえるよう、質の高い教育を実践していきたい。……………1
- 特集-設計図展開/新たな函館大学の始動
新たなニュースに応える
新カリキュラム「商学実習」が始まる……………3
担当教員に聞く!商学実習ビジョン……………5
- 平成21年度就職実績
就職氷河期といわれるなか、
高い就職内定率を示す……………9
- 平成23年度入試制度
函館大学へのアプローチ図解入試制度……………11
- 出身校紹介
北から南から……………13
- 函大ing Club Topics
快進撃を続ける函大硬式野球部。
今年も全日本大学野球選手権大会へ出場!……………15
- 学園トピックス
私学振興に尽力する野又 肇理事長が
旭日中綬章を受章……………16
- キャンパスレポート
全日本大学ボウリング
個人選手権大会でワンツーフイニッシュ……………17
珠算検定試験最難関の10段に
合格した九十 沙織さん……………17
民謡民舞北海道春季大会で優勝。
その実力を秋の全国大会で披露……………18
函大初、社会福祉士の資格を
取得した天満 幸保さん……………19
キャンパス・コンソーシアム函館が
「ライブラリーリンク」を発行……………19
平成21年度 学校法人野又学園決算書……………19
今年度は前期2講座、
後期3講座の「教養講座」を企画……………20
平成21年度の公開講座を振り返って……………20
- FROM THE WORLD
アメリカ(ハワイ)、中国(天津)からの留学生、
函大で「日本語」を学びます。……………21
- 授業アラカルト
「比較文化論」非常勤講師 井上 能孝先生……………22

「商学」の面白さを感じてもらえるよう、 質の高い教育を実践していきたい。

学長 溝田 春夫

函館大学では今年度より大幅な大学改革をスタートさせました。この改革によって函館大学が目指すもの、さらに改革の中味に迫るべく、溝田春夫学長にお話を聞きしました。改革の目玉となる新カリキュラム「商学実習」の導入を中心に、函館大学の未来像を覗いてみましょう。

—これまでの一学部二学科を、今年度より一学部一学科に改編した大きな理由はどこにあるのですか。

学長 ●社会的に少子化傾向という流れもありますが、本学は商学部でありながら少し教育内容を広げ

過ぎた感がありました。そこで一度原点に戻り、商学を極める教育を中心とすることによって、学生たちに「商学が面白い」と感じてもらうたかったのが一番の理

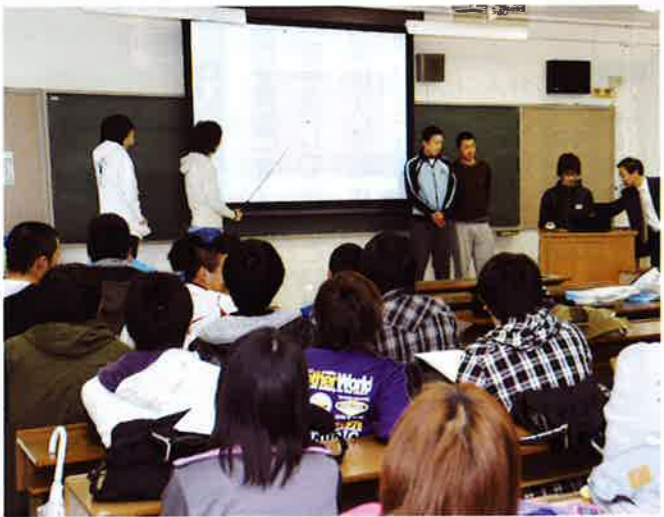


由です。学科は一学科なのですが、その中で教員の資格も取れる「英語国際コース」、会社経営の仕組みを学ぶ「企業経営コース」、そして流通や市場の仕組み、商品開発や市場開拓などを学ぶ「市場創造コース」を設け、コースごとに知識を身に付けられるようにしています。

—新カリキュラムの中で大きな目玉となるのが「商学実習」ですね。

学長 ●この「商学実習」は一・二年度のカリキュラムに組み込まれており、実習・体験型の授業となります。学生たちが外へ出て企業見学や調査等を行い、最終的にはレポートを作成し、プレゼンテーションをしてもらうわけですが、社会で商学がどのように活用されているのか、そして商学、ビジネスの面白さを理解してもらええるカリキュラムになると思います。このカリキュラムを実践する一番の目的は、学生たちのモチベーションを高めることや動機付けです。本だけでは学ぶことができない具体的なことも、現場を通して体験

すること、今後の大学生活を送る上での土台作りとして大きな意味を持つことになるでしょう。—教員にとっても初めて担当するカリキュラムになりますが、教員にはどんなことを求めていますか? 学長 ●先生方も学生と一緒に頑張って勉強されていかれると思います。が、現場や地域との関わりを持って進めていってほしいという希望は、広く一般的な問題を研究テーマにする傾向にあります。地域との関わりを持ち、地域が抱えるさまざまな問題に取り組んでもらえるきっかけになればと思っています。その先として、地域にさまざまな提案ができれば良いですね。今ほどの大学でも地域連携を深めていく体制を整えていますので、互いに協力し合っていく。地元の活性化にもつながっていく。本学としても、この商学実習がどのようなようになっていくのか楽しみにしています。ですから、先生方に



期待するところは大きいですね。—ほかに、留学生の受け入れもより積極的に行っているようですね。 学長 ●今年で二年目となりますが、中国の南開大学浜海学院から三年次編入という形で五名ずつの留学生を受け入れています。留学生は函館大学を卒業して学位をもらうと同時に、南開大学浜海学院からも卒業証書がもらえます。いわゆるダブルディグリー制度です。ほかにハワイ、オーストラリアからも留学生が来ています。そして本学からもオーストラリアとハワイにある姉妹校に留学している学生がいますが、希望があれば今後は中国への留学も考えていきたいと思っています。—最後に、函館大学のこれからのビジョンをお話いただけますか? 学長 ●大学にとっての一番の使命は、良い人材を社会に送り出すこと。そのためには学生自身が勉強に對し、もつと積極的になれるように環境を整えていきたいと思っています。特に商学実習では教員と一緒に企業が抱える問題等を見つけ、それをどうやって解決していくか、考える力を身に付けてもらいたいですね。また現在、本学を含めた市内八高等教育機関が集まって組織している「キャンパス・コンソーシアム函館」というものがあります。ここでは単位の互換、学生の就職支援、研究発表会、公開講座「函館学」の開催などを行っています。今後も協同による単位互換授業を増やすなど連携を強め、総合大学のような機能を果たせるようにしていきたいと思っています。

学長インタビュー

新たなニーズに応える 新カリキュラム「商学実習」が始まる

函館大学では今年度より一年次の全学生を対象とした新カリキュラム「商学実習」をスタートさせました。「商学実習」は学生たちが大学内から街へと飛び出し、企業見学や調査を通して函館という地域の特性を知り、現場を自分の目で見て感じる体験型の授業です。今回の特集は大学改革の大きな目玉であり、学内外から注目を集めているこの「商学実習」をクローズアップ。同カリキュラムの責任者となる若松教授に全体像をお話いただきました。



若松 裕之 教授

グループワークとなり、担当教員がそれぞれ二〜三グループを担当

専攻塾を発展させた形の「商学実習」

商学実習は理念先行で始まったものでなく、本学が約十年前より、体験型となる「専攻塾」というものを行ってきたことが基盤となっています。専攻塾は全学生が対象ではありませんでした。商学実習は専攻塾の方法論に沿って、一年次の全学生を対象に、専攻塾をさらに発展させた方向性で進めていきます。

商学実習には八名の教員が当たります。授業スタイルはグループワークとなりますので、各教員が二〜三グループを受け持ちます。教員によって得意な分野がある上、見学する企業等もクラスによつてさまざまですが、評価の観点が共通となるため、カリキュラム全体のやり方や内容を統一して進めていきたいと考えています。

函館は観光、食など、さまざまな特色のある街です。商学実習では学生が外へ出て企業を見学し、調査やアンケートを行い、学内で発表し、最終的には結果をレポートにまとめてもらいます。一年次にとっては、現場を自分の目で見て確かめ、体感してもらって企業やビジネスについて学ぶための動機付けです。体験型学習を二年次から行うことが商学実習の大きな特徴であり、体験から学習が始まる点が面白さや興味深いところでもあります。

自主的に動き、チームで仕上げていくプロセスを学ぶ

この商学実習では、学生が自主的に学ぶ意欲を引き出すことが、番の目的です。教員はその案内役であり、助言をするサポーターです。自分たちで問題を発見し、それに取り組んでもらうことが基本となります。そして社会人と話す機会を持つことも貴重な体験になるでしょう。

成功させるためのさまざまな要素が必要となり、それに伴って責任感も生まれます。さらにチームの中で動く体感など、普通の講義ではできないことを体験することができま

理想型は地域活性化へつながる授業に

一年次では発表、レポートという課題に向けて取り組み、その成果を学内で発表し、二年次ではより深い考察を行い、できれば外部へ発信する発表会が行えたらと考えています。また二、四年次になれば専門ゼミがあり、この商学実習がゼミへと発展していきます。そして、これがかげつかけとなり、商品や観光企画などに関連する、地域活性化につ



ながるイベントを開催できれば楽しいですね。と、若松教授は商学実習の構想を描いておりました。

商学実習の流れ



現場、お客様、そして時代を知る。それが新たな取り組みにつながる。



渡邊 兼一 さん

金森商船株式会社
代表取締役社長

初代渡邊熊四郎が洋服店を開業したのが明治2年、そして函館で初めて倉庫業を始めた明治20年から120年余りの時が過ぎました。その間、「函館ヒストリープラザ」、「金森美術館・金森洋物館」、そして「BAYはこだて」と開発を進めてきましたが、「今日あるのは地元の人々のおかげ。これに報いなければならない」という思いを根底に歩んできました。ですから地元の方に愛され、喜ばれ、評価される施設にすること、共存共栄の道をいつも目指しています。

私自身は大学を出てすぐには金森商船に入社しませんでした。まずは3年ほどパートで修業し、その後、金森商船に入社してからはまず倉庫現場に入りました。最初からトップに立っていたら、きっと天狗になり、生意気な企業人になっていたことでしょう(笑)。現場を知らなければ、何を言っても説得力はありません。今でも私は、暇さえあれば店に立っていますし、20数年前にビヤホールをオープンさせた時にも、朝から晩まで玄関先に立ち、お客様やスタッフと接していました。現場にいることによって、さまざまな情報を得られることは、経営者としても大きなプラスとなります。

商学実習のカリキュラムは、そういう意味から見ても、みなさんが社会へ出た時に大いに役立つ勉強となるはず。また、周りの意見を聞くことによって、自分の意見も整理できます。社長という職は、最終的に判断をしなければならぬポジションではありますが、周りの話を聞くことによって方向性も見出せます。ですから、当社では若いスタッフにどんどんアイデアを出してもらうように話しているんです。スタッフを知り、お客様を知り、時代を知る。これができなければ、お客様を満足させるサービスは提供できません。みなさんもこの商学実習で現場を見て、さまざまなことを勉強してください。

担当教員に聞く! 商学実習ビジョン

過去と現在を知り、
これからの街の活性化を考える



西村 淳 准教授

昔、函館は東京以北で最も繁栄していた都市でした。何故勢いがあつたのか? 実際に街へ出て、どのように繁栄していたのかを学ぶことによつて、産業の構造なども理解できるでしょうし、「函館」という街を知ることにもなると思います。学生たちにはこの商学実習を通して、そこを見て、考えてもらいたいと思っています。

を知って「政治家になりたい」という学生が出てきては良いのかなど...。昔の街の姿を通して、再び活気溢れる街となつていくために何をやるべきか、それを学生たちが自分たちで考える。そんな取り組みがこの商学実習でできればいいなと期待しています。私の専門は地域経済学なので私自身も一年次から学生と関わり、この大学生活四年間を良い方向へ持つていけるよう、できる限りのサポートをしていきたいとともに、大学生活スタートの基礎固めをしていきたいと思つています。今はまだ漠然としている将来の道や職業観を、学生たちがこの商学実習から具体的にできたら嬉しいです。



商学実習への取り組みを
外へも発信していきたい



津金 孝行 准教授

函館という街には第2次産業から第3次産業、官公庁までがコンパクトに全部揃っています。つまり、函館は商学を学ぶ上でのいろいろな題材が、宝石箱のように詰まっている街なんです。そんな街で、商学を実験的に学ぶことができる学生諸君はほんとうに恵まれていると思つています。私自身はこれまで「IT専攻塾」を担当してきました。その中では既に商学実習的な取り組みを行つており、そのやり方をさらに発展させる形で



進めていくことになると思います。五月二十日に商学実習らしい取り組みの一つである企業見学に行つてきました。私のクラスは、北海道ガス(株)函館みなと工場(LNG都市ガス工場)の施設見学を行いました。見学のとき、学生諸君が目を輝かせている姿はとても印象的でした。大学の教室で理論を学ぶことはもちろん大切ですが、フィールドに出て頭だけでわかるのではなく、全身でわかることの必要性を確認することができました。また、商学実習に盛り込みたいことは、「人の輪」と「楽しさ」です。商学実習は、数人のグループで調査・研究を行います。これを単に学問のためだけに考えていません。グループ活動による友人作りとみんな遊び、学ぶ楽しさを味わって欲しいと思つています。

商学実習の研究成果は、大学祭でもポスター発表を行いますので多くの方にご覧いただき、学生諸君への意見やアドバイスをいただければと思つています。これは、地域の方々と一体感を持った商学につながり、近い将来、地域の方々に育てられた学生諸君が地域に貢献してくれるものと期待しています。

荒削りでもいいから、
先へとつながる内容にしたい

この商学実習は実習的な科目です。大学としても入学したばかりの学生たちに、このような科目を必修とすることは、非常に意欲的な取り組みであると感じています。専門性や知識は本来、これから蓄積されていくものではありませんが、得た知識を現実理解にどう生かすか、また、現場で知識がどのように生かされているのかという視点から知識を捉え直すのがこの実習だと思います。



寺田 隆至 准教授

もう一つ、このカリキュラムの根底にある大切なことは、学生たちの「主体的な学び」です。ですから、「知りたい」という気持ちを学生たちの中にとつていくか。その導きも私たちにとつてやらなければならない役目のつだと思つています。もちろん、「グループで仕事をする」ということもこの科目を実践する大きな狙いがあります。しかも一年次から体験する

という点も、大学にとつて大きな試みと言えらるでしょう。私がこの商学実習でもっとも大切に考へていることは、学生たちが自分たちで課題を掲げ、解決に向けてさまざまなことに取り組んでいく姿勢。レベルを求めればいろいろとあります。一年次のうちは荒削りでもいいから、何かを知るためにどうやっていくかという方法論まで自分たちで考へてもらいたいと思つています。当然、その中で反省点も出てくるでしょうから、それは二年次、三年次に向けて勉強していけば良いのです。課題が生まれれば、先への学習意欲にもつながります。私自身、ちょっとはみ出したものが出てくることを逆に楽しみにしています。

「気付き」が次のステップにつながる、
それを体験してほしい

この商学実習は、学生たちにとつて「気付き」の連続となるでしょう。そこで「気付き」に対して、どう次のステップに生かすかを学んでほしいと願つています。疑問や魅力に気付き、力を付けていくことは、社会人となつた時にとつても重要なこととなります。例えば同じ品物を売つていたとしても、お店によつて売れ行きが違います。それは何故なのか? そこに気付き、ここでアイデアにもつながっていくからです。



田中 浩司 准教授

また、外へ出ていく機会が多い科目となりますので、社会人基礎力も付いてくる。学生たちは感受性も高いですから、大学外の人間と接触すること、たくさんのお話を吸収し、身に付けてくれることと期待しています。ですから社会人基礎力と商学の基礎力、その両方の土台を作る一年にしてほしいと考えています。当然、

また勉強をする上で、社会や地域と体的なところは多々あります。調査・研究という中で函館の地域特性をよく知り、フィールドワークの中から商品開発なり、ビジネスモデルの改良提案などの研究が出てくれば...。企業へのプレゼンなどにつながっていくものが成果として出てくることを期待しています。「気付き」が何かを創り出す、クリエイティブな作業の糧となることが分れば、それがまた新しいものを創り出す糧にもなっていく。そんな良い循環がこの中で培われていくことを期待しています。実習先行となると理論が後追いになつてしまいますので、今後はその部分をどうフォローアップしていくか、その装置を別に開発していくことも必要になるかと思つています。

担当教員に聞く! 商学実習ビジョン

地域を巻き込み、地域のためになる
取り組みを一緒にしていきたい

私の専門は社会学になります。福祉を教えることもあり、私のクラスでは授業開始早々、「認知症の人を支える会」というボランティア団体の総会に参加しました。これはどういう方々がどのように組織され、どんな財政基盤を持ち、どんな活動をしているのかを学生たちに知ってもらうということが狙いでした。

私のクラスは「グループ」を受け持っているのですが、一グループはここに限り、社会調査を進めていこうと考えています。また、もう一つのグループではゴミ清掃やリサイクルに関する調査をしたいという希望がありましたので、その方向で何か進めていきたいです。

商学実習では企業などを見学し、その後、調査、まとめ、発表と展開していくわけですが、ただ自分たちが調べて発表するだけにとどまらず、



大橋 美幸 准教授

地域も巻き込んでいくような取り組みをしていきたい。地域の人たちと一緒に考え、活動し、地域のために役立つことができれば良いかなと考えています。例えば調査を始める時でも、団体や企業の方と一緒に調査計画を立てたりなど。

福祉や環境といった分野において、座学ではなく実体験に基づいたカリキュラムとなるわけですから、学生たちの発想や自主性を大切に楽しみなから、自分たちのやりたいことに取り組みたいと願っています。私も学生たちがどう取り組み、どうまとめていくのか、とても楽しみにしています。



動機付けプラス
お互いをアピールできる場に

商学実習は今年度よりスタートした科目ですので、一年間いろいろと試行錯誤しながら今年より来年度、さらには再来年度と、より良いものに作り上げていきたいと考えています。特に本だけで学ぶよりも、現場を見て、感じ、それを勉強に生かしていくという課題を1年次から取り組むことは、大学で4年間勉強していく上でのモチベーションを高めることにもつながり、きつかけづくりともなります。

私のクラスは十三名の学生が三グループに分かれています。学生の出身地はさまざまです。せつかく同じクラスになるわけですから、グループワークを通じて学生同士の交流も深めていきたいと考えています。例えば見学の先企業についても、みんなの意見をそれぞれ聞いた上で話し合いをし、決めました。これは自分が意見を言うことで、その人の人柄や考え方が他の人にも分かり、お互いを知ることができるところです。今後学生も自主性を重んじ、意見を言うつもりで、グループで進めていきたいと思います。

せつかく大学に入ったわけですから、学問だけでなく、環境や価値観の異なる人というんな話をすることも大きな勉強になります。そこでもし仲



佐藤 元治 准教授

の良い友達ができれば大学生活も楽しくなるでしょう。これが商学実習で現場を実体験する以外のプラスアルファとなる点です。もちろん現場を見て何かを感じたり、考えたり、発見してもらおうことが、このカリキュラムの目的の大前提にあります。



五感で学ぶ実習を
理論と現実を結びつける場に



松下 元則 准教授

商学実習が他の従来の科目と大きく異なる点は、学生たちが主体的に学ぶことにあります。ですから、学生たちが何に興味を抱いたかによって、取り組み内容も変わってくるでしょう。チームの中でみんながどんなことに興味があるのか、その方向性を見極めながら、その中で商学を実際の企業と関連づけ、学生たちが主体的に学ぶ機会を作ってお手伝いをしていきたい。



シラバス(学習計画)にも「自分で動くことが大事な科目」とあるように、私は学生たちが自分から動くまで待ちたいと思っています。動かなければ何も始まらないということが分かるだけでも、この実習の意義があります。何かを調べて分からなかったら

でも、次からはどのように調べたら



私たちが送るヒントから
やるべきことを見出してほしい

この商学実習とは内容が異なりますが、私はこれまで演習・実習という科目を中心に担当してまいりました。その体験で言いますと、自分たちで意見を出したり、自ら動いて何かを学ぶというのを苦手とする学生が多い。特に大学に入学した後の2年次の学生にとっては、それはさらに難しいことだと思えますので、まずは学生たちが自分から動こうとするところまで、私たちがどうサポートしていくかが大切であろうと考えています。

私の専門は社会学ですが、福祉の道へ進む人でなくとも、この高齢社会では顧客が高齢者であったり、障がい者と関わる仕事がたくさんあります。私のクラスでは社会学



川勾 亜紀奈 専任講師

施設(グループホーム)への見学を計画しています。そういう方への理解を持つこと、または接することで、将来の仕事がしやすくなることも多いですから、ここでの経験を将来の仕事に生かしていただけたらと思っています。

また、授業の進め方にも「あれをしない」、「これを調べなさい」と、こちらが指示していく形をとればスムーズに進めていけるのですが、それでは実習という科目の目的にはそぐわない。私たちはヒントを与えるだけで、そこから学生たちが答えややるべきことを見出していってもらえるスタイルを進めていきたいと思います。また最終的にはレポートを作成してもらいますが、今の学生は文章を書くことが苦手な人が多い。この実習の中で、思っていることを文章で表現できるようにしてもらいたいです。

就職氷河期といわれるなか、高い就職内定率を示す



就職部長兼キャリア開発センター長 教授 石井 晋良

平成二十一年度の就職環境は、就職氷河期といわれる厳しいものでした。「売り手市場」から「買い手市場」への完全な転換が見られ、企業の新卒採用

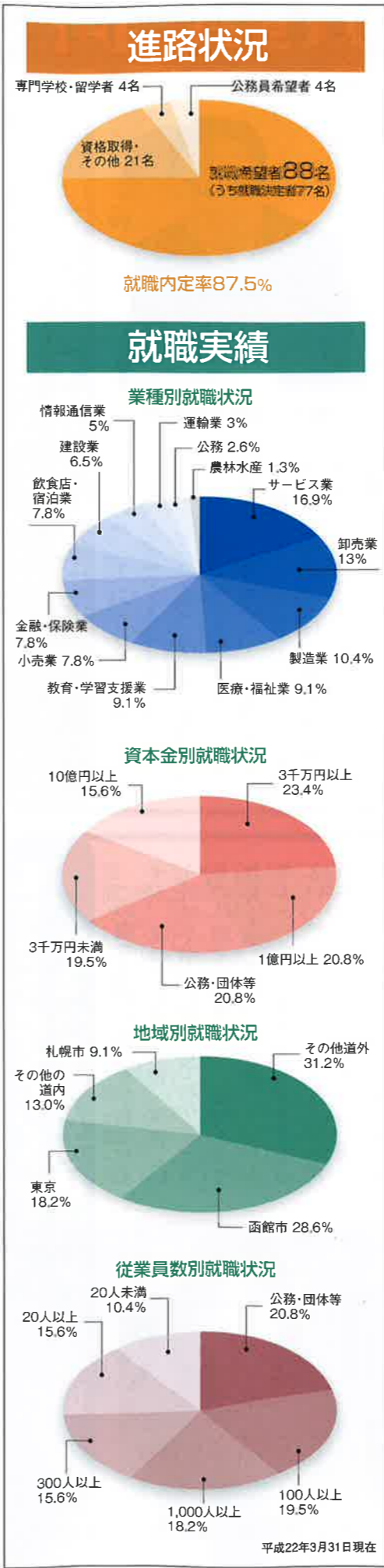
意欲は低下し、約四割の企業が採用減ないし凍結という状況であった。しかし、それにもかかわらず、本学の平成二十一年度の就職内定率は八七・五%を示し、全国の四年生大学六十二校（無作為抽出）の平均就職内定率八〇・〇%、さらに北海道・東北地区私立文系大学の平均七七・八%を上回る実績を示すことができました。これは地方大学としては健闘したといえるでしょう。

平成二十一年度の採用について見通しは厳しいものが予想されます。金融危機、景気後退、業績不振などにより、本年度の企業の採用予定は昨年より低下し、約半数の企業が採用を控えるといわれています。しかし、地域的に見ると、東京、大阪、

名古屋などの大都市圏では採用は減少しておらず、こうした地域の企業にチャレンジする精神が必要です。地元志向の学生にとっては厳しい状況にあります。また企業の採用活動の早期化が進んでいる状況ですが、それに対応するために本学では低学年次より就職指導を行い、学生の就職意識の早期確立を目指しており、四年間を通じた就職指導プログラムを展開し、学生の就職支援を行っています。二、三年次ではキャリア講演会、SPI検査、コンピテンシー適性検査、就職内定者による体験発表会などを実施し、就職への準備の早期スタート化、意識づけを実施しています。三年次では、就職ガイダンス、インターンシップの実施、模擬面接研修会、業界研究会、

就職懇談会等、就職指導はより具体的な形でを行っています。本学では、三年次の前半は就職活動への醸成期間と考え、学生に対して様々な角度からサポートをしています。専攻ゼミの担当教員の就職指導とアドバイスにより、学生一人一人にきめ細かい就職支援を行っています。

またキャリア開発センターでは、就職に関する資料の収集、開示、個人別就職相談を行っています。学生のキャリア・デザインを早期から描くことができるよう適切な指導・助言を行っています。将来、学生が充実した生きがいのある人生を送ることができるよう一助となるよう、スタッフ一同、完全就職を目指して全力で取り組んでいます。



今春巣立ったがんばる社会人一年生

今春から新社会人として新たな一步を踏み出した先輩たち。希望する舞台に立ち、それぞれのフィールドで活躍しています。



くらコーポレーション勤務 島香 奈未さん (函館中部高校出身)

英語への思いは高校の時から強く、英検二級を取得。大学入学後も英語国際ビジネス学科で英語力を高め、将来展望として「英語の使える企業」に思いを深くし、学修に励んだ島香 奈未さん。その後も英検準一級、TOEIC九〇五点という成果となり、生きた英語は企業選択の条件を



函館大学付属柏稜高等学校教員 則末 悠歩くん (シティカレッジ オブ サンフランシスコから編入)

TOEICで高得点、夢を実現させ教師に
二〇〇八年九月に実施されたTOEICで九二〇点の高得点を取得し、英語検定でも準二級の快挙を成し遂げた則末 悠歩くん。高校を卒業後、目標とする英語教師に向けた更なる一步としてアメリ

TOEICで高得点、夢を実現させ教師に

カへと挑戦。「アメリカでの生活は苦しいことが多かったが、日本の良さや日本文化の素晴らしさを再認識できたことが大きな収穫でした」と、当時を振り返ります。その熱い経験をぜひ日本の高校生に伝えたい、教えたい、という思いは、教員免許取得という目標に辿り着きます。教育実習での高校生との交流、汗を通じてのコミュニケーション力がさまざまな形となって念願の教師になった則末くん。この経験を教職というステージ上に生かし、彼の心が分る教師になりたいと思いをめぐらしています。

英語力を生かせる企業を目標に海外へ

英語への思いは高校の時から強く、英検二級を取得。大学入学後も英語国際ビジネス学科で英語力を高め、将来展望として「英語の使える企業」に思いを深くし、学修に励んだ島香 奈未さん。その後も英検準一級、TOEIC九〇五点という成果となり、生きた英語は企業選択の条件を

現在、アメリカをはじめとする海外への進出途上にある発展性のある会社であり、自分自身が選択したことの確かさを羅針盤映しての船出に、明るい未来を感じさせる島香さん。近い将来、海外で活躍する彼女に拍手する日を心待ちにしています。



北海道森町立森中学校教員 永田 昂大くん (函館大学付属有斗高校出身)

教員採用試験に合格し、念願の教師に

大くん。先生になるための日常実践への心構えを体得すること、新任教師への激励を兼ねて実施された新任教員研修会では、永田くんを始めとした渡島檜山の各地に赴任した先生方の緊張した表情の中に、希望と期待に胸を膨らませた教職の道への思いが感じられたそうです。

永田くんの言葉からも、緊張を味わった瞬間の感激、生徒の前に立った時の気持ちと同じく「教師になった自分を実感した」そうです。高校生の頃から英語が好きで、将来は教師に、という思いで入学した函館大学、イギリス留学や留学生との交流、日々の英語との関わり、教育実習で経験したことが現実のものとなり、「教壇に立つて生徒たちに英語を教えることが大好きな自分を発見した」と話す彼は、一年生の副担任と教科担任として生徒と向き合っています。

「生徒との触れ合い、関わりの中から生徒一人ひとりを見ることが出来る教師、何よりも分かる授業をする教師、信頼される教師を目指したい」という求める教師像に、頼もしさを感じます。「教育は人なり」と言われるように、教育の成果は教師の指導力や人間性に負うところが多いもの。自覚と不断の努力により、これから素晴らしい教師に育ってほしいです。

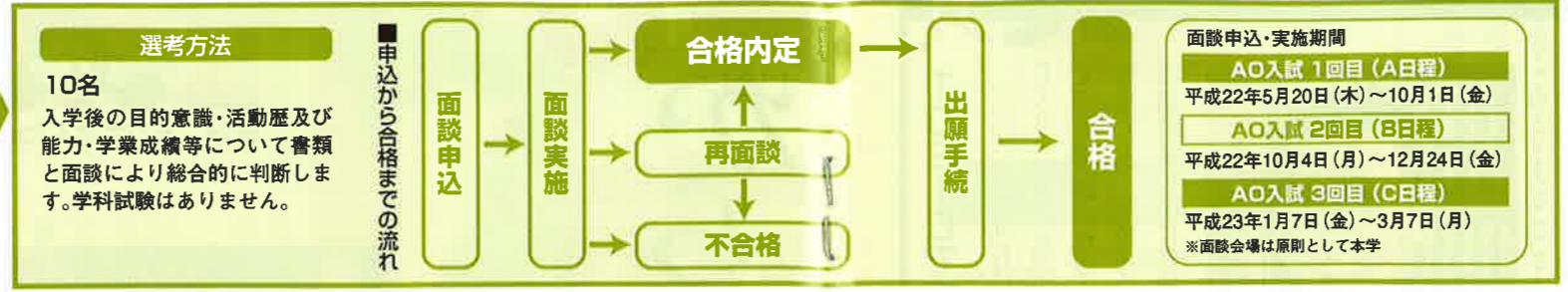
函館大学へのアプローチ

アプローチはいろいろ 多様な入試制度を用意

函館大学では、学びたいという意欲を持った若者に、広く入学の機会を与えるために多彩な入試制度を用意しています。高校生の受験においては、基本的にAO入試、試験入試（センター試験利用入試を含む）、推薦入試の三つがあります。それぞれの特長を見てみましょう。また、編入学入試、社会人入試もあります。

AO入試

面談を重ねながら、本学の教育内容と本人の希望をすりあわせ、十分に納得したうえで入学してもらうことを目的とした制度です。日程を3期に分け、受験のチャンスを広げています。



試験入試

学科試験は、6科目から2科目を選択します。簿記も選択できるので、商業科の生徒も受験しやすくなっています。また、得点によっては特別奨学生としての特典を付与します。

選考方法

45名

- 学科試験(2科目選択)
- 国語(国語総合(古文・漢文除く)・現代文)
- 英語(英語I・II、リーディング、ライティング)
- 日本史B
- 世界史B
- 政治・経済
- 簿記
- 調査書
- 健康診断書(1浪までは不要)

試験入試 1回目(A日程)

出願期間 平成22年10月4日(月)～10月20日(木)
試験日 平成22年10月28日(木)
合格発表日 平成22年11月5日(金)
入学手続締切日 平成22年11月19日(金)

試験入試 2回目(B日程)

出願期間 平成23年1月7日(金)～1月24日(月)
試験日 平成23年2月1日(火)
合格発表日 平成23年2月10日(木)
入学手続締切日 平成23年2月25日(金)

試験入試 3回目(C日程)

出願期間 平成23年2月18日(金)～3月4日(金)
試験日 平成23年3月9日(水)
合格発表日 平成23年3月14日(月)
入学手続締切日 平成23年3月25日(金)

特別奨学生選考(試験入試・センター試験利用入試)

特別奨学生の希望者は、特奨生申請書を提出。
●試験入試、学科試験成績と面接(学科試験終了後)により判定
●センター試験利用入試
大学入試センター試験成績(平成20～23年度のいずれか単年度分)により判定

特典区分 ●募集人員…両入試で25名

特別奨学生1種
入学金全額及び授業料全額給費(4年間の給費総額306万円)
(初年度10万円+74万円=84万円)

特別奨学生2種
入学金全額及び授業料半額給費(4年間の給費総額158万円)
(初年度10万円+37万円=47万円)

特別奨学生3種
入学金全額給費 10万円(入学時)
※施設設備費18万円、在籍基本料6万円、委託徴収金6.2万円はご本人負担です。



センター試験利用入試

大学入試センター試験成績および調査書を総合して合否を判定します。

選考方法

20名(平成20～23年度大学入試センター試験成績請求票が必要です)

- 平成20～23年度大学入試センター試験成績のいずれか単年度分(2教科2科目型か4教科4科目型いずれかを出願時に選択)
- 調査書
- 健康診断書(1浪までは不要)

(注1)外国語は100点満点に圧縮
(注2)大学入試センター試験の過年度成績は、過去3年分(平成20～23年度)利用可能
(注3)3教科・3科目以上、5教科・5科目以上は高得点の教科で合否判定
(注4)外国語(英語)のリスニングの成績は利用しません。

センター試験利用入試 1回目(A日程)

出願期間 平成23年1月7日(金)～1月28日(金)
試験日 本学の個別試験は実施しません。
合格発表日 平成23年2月10日(木)
入学手続締切日 平成23年2月25日(金)

センター試験利用入試 2回目(B日程)

出願期間 平成23年2月18日(金)～3月14日(月)
試験日 本学の個別試験は実施しません。
合格発表日 平成23年3月17日(木)
入学手続締切日 平成23年3月25日(金)

試験科目

教科	科目	成績利用方法の選択
国語	国語(近代以降の文章)	出願時に2教科2科目型、4教科4科目型のいずれかを選択
地理歴史	世界史A、世界史B、日本史A、日本史B、地理A、地理B	
公民	現代社会、倫理、政治・経済	
数学	数学I、数学II、数学A、数学II、数学B、工業数理基礎、簿記・会計、情報関連基礎	
理科	理科総合A、理科総合B、物理I、化学I、生物I、地学I	
外国語	英語、ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語	

指定校推薦入試 45名

選考方法 本学が指定する高等学校等の学校長推薦書及び調査書
条件 現役または1浪まで
特典 (特典1種) 入学検定料3万5千円免除、授業料のうち年間25万円給費(4年間) ※ただし、(a)・(b)のいずれかを満たすもの (a)調査書全体評定平均値4.0以上、(b)調査書全体評定平均値3.0以上で、かつ在学中に課外活動で全国大会に出場、あるいは本学課外クラブ顧問が推薦する者 (特典2種) 入学検定料3万5千円免除

一般推薦入試 15名

選考方法 高等学校等の学校長推薦書及び調査書
条件 調査書全体評定平均値3.0以上(課外活動等業績評価制度適用者は2.7以上)、現役または1浪まで

推薦入試 10名

選考方法 高等学校等の学校長推薦書及び調査書
条件 調査書全体評定平均値3.0以上(課外活動等業績評価制度適用者は2.7以上)、現役または1浪まで
特典 授業料のうち年間25万円給費(4年間) (但し、調査書全体評定平均値4.0以上で、かつ専門学科出身者は専門教科の評定平均値4.0以上)

推薦入試 1回目(A日程)

出願期間 平成22年11月2日(火)～11月18日(木)
試験日 平成22年11月26日(金)
合格発表日 平成22年12月3日(金)
入学手続締切日 平成22年12月24日(金)

推薦入試 2回目(B日程)

出願期間 平成23年2月18日(金)～3月4日(金)
試験日 平成23年3月9日(水)
合格発表日 平成23年3月14日(月)
入学手続締切日 平成23年3月25日(金)



推薦入試

指定校推薦、一般推薦の他に、商業科などの専門学科や総合学科の推薦枠も設けています。調査書および面接の結果を総合して合否を判定します。(学科試験免除)

新しいことにチャレンジできる大学です

本学は少人数教育で親身な指導を行うことを大切にしています。学生と教員との距離も近く、これはオープンキャンパスにも反映されています。これまでオープンキャンパスは夏・秋の年2回実施していましたが、昨年度はさらに新2・3年生を対象としたオープンキャンパスを3月に初めて実施しました。春・秋は参加者のグループごとに教職員と学生が付いてさまざまな相談に応じていましたが、3月のオープンキャンパスでは一人に対してより丁寧な対応ができました。今後もこのオープンキャンパスを続けていこうと考えています。



入試部長・教授 今井 敏博

また、来年度からはセンター試験利用入試をこれまでの10名枠から20名枠に拡大します。さらに選考方法でも2教科2科目のほかに4教科4科目を加え、どちらかを選択できるよう変更しました。これに伴い、特別奨学生選考でもそれぞれから選考する点も変更されています。

平成22年度からはコース再編を行い、新しいカリキュラムへの取り組みも始めました。機動的かつダイナミックな学問、そして新しいものをどんどん取り入れていける函館大学でみなさんも多くのことを学んでください。

社会人入試 5名

選考方法 志望理由書、調査書(または出願資格を証明するもの)、健康診断書、面接

日程

出願期間 平成23年1月7日(金)～1月24日(月)
試験日 平成23年2月1日(火)
合格発表日 平成23年2月10日(木)
入学手続締切日 平成23年2月25日(金)

編入学試験 若干名

選考方法 小論文・健康診断書(平成22年3月に高等学校を卒業した者は不要)、面接

条件 ①他の4年制大学に1年以上在学した者で、②3年次編入の場合60単位以上、③2年次編入の場合30単位以上、④短期大学、高等専門学校、専修学校専門課程卒業生は3年次編入

編入学試験 1回目(A日程)

出願期間 平成22年10月4日(月)～10月20日(木)
試験日 平成22年10月28日(木)
合格発表日 平成22年11月5日(金)
入学手続締切日 平成22年11月19日(金)

編入学試験 2回目(B日程)

出願期間 平成23年1月7日(金)～1月24日(月)
試験日 平成23年2月1日(火)
合格発表日 平成23年2月10日(木)
入学手続締切日 平成23年2月25日(金)

函館大学オープンキャンパス 2010

第1回 7/25 開催 12:45～15:45
第1回受付締切日は7/21(水)となっております。

第2回 10/3 開催 12:45～15:45
第2回受付締切日は9/29(水)となっております。

第3回 3月下旬開催! ※新2・3年生対象

市立函館高等学校

私の母校である市立函館高校は、北海道函館北高等学校と北海道函館東高等学校が、平成十九年に統合して創立された学校です。今では単位制高校として知られています。単位制高校といえば、主に勉強が重視されていると考えてしまつ方も多いと思いますが、函館高校はよく学び、よく遊ぶ高校です。勉強をする時は、生徒は必死に勉強し、意欲満々



赤塚 ありささん(3年)

の先生方がしっかり指導してくれます。そして先生方が教えてくれるものは勉強だけではなく、もっと大切なものも教えてくれます。この学校でも一つ特徴的なものが学校祭です。生徒も先生も、他クラスに負けじと必死で準備をします。すごく充実した時間を過ごすことができました。

生徒の個性を伸ばす普通科の単位制高校



空撮(人文字)

平成19年4月、函館東高校と函館北高校が統合して開校した函館市唯一の市立高等学校。同校最大の特徴が単位制であることだ。学年制とは異なり、幅広い選択科目の設定と少人数制の進路目標の実現に対応した、きめ細やかな指導が行われている。

市立函館高等学校 創立:平成19年
北海道函館市柳町11番5号
TEL.(0138)52-0099 FAX.(0138)52-9955

県立青森西高等学校

私の出身校の青森西高校は、勉強と部活動が盛んな学校でした。ハンドボール部とテニス部が県内でも上位。私は在学中、テニス部に所属していました。周りには高校に入學する前からクラブなどでテニスを経験していた人が多く、とても高いレベルで練習できたことが良い経験になったと思っています。

一、二年の時はまったく市の予選を勝つことができなかった。練習が終わったあと、部員何人かで居残り練習をしていたり……。三年になって、市の予選を何とか勝つことができるようになったのがとても嬉しかったです。



田嶋 悠大くん(3年)

勉強のほうでは、三年になってなかなか進路が決まらなかった時に、担任の先生に大学進学を勧めてもらい、函館大学に入學しました。青森西高校は先生方も進路についてしっかりアドバイスしてくれるので、とても良い高校でした。

体験活動なども充実した普通科高等学校



新設の普通科女子高校として開校し、平成8年より普通科男女共学となる。生徒一人一人の進路に合わせ、2学年からは文類型・理類型に分かれる。さらに人間力を高め、自信を持って行動できる生徒を育成することを目的に、体験活動や地域活動に参加した学習機会を用意するなど、生徒が自ら取り組むことができる様々な活動を積極的に行っている。

県立青森西高等学校 創立:昭和38年
青森県青森市大字新城字平岡266番地20
TEL.(017)788-0372 FAX.(017)788-4411

出身校紹介

北から 南から

北海道尚志学園高等学校

私の母校である、尚志学園高校は、元は北海道工業高校という名称で五十四年前に創立され、北海道尚志学園高等学校に変わってから九年が経っています。校訓は「至誠一貫」何事も真心を持って貫きましよう」で、学科は三つに分かれており、普通科の特別進学コース、文理総合コース、電子機械科のメカトロコース、マルチメディアコース、そして自動車科です。系列校は北海道工業大学、北海道薬科大学、



佐藤 あや子さん(2年)



校訓は「至誠一貫」、教育目標に「創造性豊かな人間を育てる」、「自律心に富む人間を育てる」、「心身ともに健康な人間を育てる」を掲げる。系列校との高校・大学一貫教育と優先入学などのゆとりある教育の実践、希望や学力にあわせた進路選択ができるコース制などの幅広い選択肢を用意するなど、高校生活の中で生徒が個性を發揮できるように、さまざまな取り組みを行っている。

北海道尚志学園高等学校 創立:昭和31年
北海道札幌市豊平区中の島2条6丁目2番3号
TEL.(011)821-0173 FAX.(011)823-6370

個性を發揮する、新しいスタイルの学校づくり

北海道自動車短期大学、北海道自動車学校があります。部活動はとても盛んでいろいろな部があり、ソフトテニス部を始め水泳部、卓球部、軟式野球部などが強く、どれも優秀な成績をおさめています。尚志学園での私の高校生活は、

どれも大切な思い出として残っています。先生方は生徒一人一人に熱心に接し、今思い出しても本当に感謝しています。また行事も多いので、友人との絆も深めることができました。たくさん経験して、成長できたと思える、そんな素晴らしい学校が私の母校です。

学校法人石川高等学校

私の母校である学校法人石川高校は、創立一八九二年六月五日、今年で創立一一八年を迎える歴史ある学校です。学校法人石川高校は特別進学課程と普通課程があり、普通課程は進学コース、情報ビジネスコース、総合コースに分かれており、二〇〇八年には中高一貫教育を行い、石川義塾中学校も開校されました。先生方一人一人の指導が熱心なうえ、生徒にも信頼されており、とても学習のしやすい環境が整っていて、様々なことを学ぶことができました。また、部活動にも力を入れており、特に自転車部は全国で大いに活躍しているほか、プロで



鈴木 穂也くん(2年)

活躍する選手も多く輩出しています。他にも野球部、ハンドボール部も全国レベルであり、スポーツが盛んです。私は学校法人石川高校に入學し、先生方から多くのことを学び、友達という素晴らしい宝物と出会うことができました。私にとって高校三年間は、何物にも代え難い大切な思い出です。

ドリーム(夢)とエモーション(感動)でなりたい自分に



同校独自の教育計画が「ドリエモ」。ドリーム(夢)とエモーション(感動)を合わせた造語であり、将来の夢や目標をかかなえるためのスタートラインと捉えた教育プランを実践している。人間力と学習力の二つの力でリーダーとなる人材を育てるため、各期間に分けて目標までのステップを設定した計画を実践。先生方は熱心な指導を常に心がけ、生徒一人ひとりと向き合っている。

学校法人石川高等学校 創立:明治25年
福島県石川郡石川町大字大室502番地
TEL.(0247)26-5151 FAX.(0247)26-4133

入 硬式野球部

快進撃を続ける函大硬式野球部。
今年も全日本大学野球選手権大会へ出場！
——リーグ戦秋春連覇神宮進出！

昨年、北海道六大学野球秋季リーグを連覇した函大硬式野球部は、道地区代表決定戦にも勝利し、見事明治神宮大会へと初めて駒を進めました。同大会でも一回戦で強豪の東北福祉大学を相手に大健闘。選手たちの戦い振りに学内はもうろん、函館の街も盛り上がりま

した。同部の阪内監督は平成十五年に監督就任後、コッコッと全国を回り、選手を獲得してき

ましたが、実を結んだのがその三年後。それからリーグ戦では常勝チームに成長していきます。「今年秋のリーグ戦は三連覇がかかっています。そのためには下級生がどれだけ伸びてくれるにかかっているでしょうね。しかし、今年は四年生が控えに回っていますから、戦力は伸びる可能性がありますね」。

今年にはピッチャーを中心とした「守れるチーム」に自信を持っている阪内監督。一年生にもい

い選手が入り、ディフェンス面では昨年を上回っていると、期待が高まります。そんな中でも、普段通りの野球をしていきたいと言い、「心の中では、今年の秋季リーグも優勝して、神宮で一暴れしたいと思っていますよ。本音を言えば日本に。勝負の世界ですから、その気持ちがあれば勝負には勝てません」と



今年のチームに手応えを感じている阪内監督。



秋のリーグ戦三連覇を目指し、練習にも熱が入る部員たち。



全日本大学野球選手権大会第2回戦、今季優勝校東洋大と激戦、3:2で惜敗、秋季リーグ優勝を誓い合う選手たち(6月10日、東京ドームにて)。



北海道六大学野球春季リーグ優勝を決め、ナインが永沼主将を胴上げ。



寒風の中、ノックする阪内監督。

も。また、函大からプロ野球選手を輩出したこともすぐく嬉しかったと、満面の笑みで話してくれま

した。硬式野球部の快進撃はその後も続きます。この春、北海道六大学野球春季リーグで二年振りの優勝、秋春連覇を見事

に達成しました。有望な二年生と昨年の優勝を知る上級生がチーム内でうまく融合し、まさに黄金時代の到来を告げる活躍に周囲の期待も膨らんでいます。全日本大学野球選手権でも、チーム丸となって更なる活躍を見せてくれることでしょう。

その硬式野球部では去る五月、グラウンドのバックスクリーンのところこに、バットの材料となるアオダモとソメイヨシノの木を記念植樹しました。「全国



北海道六大学野球春季リーグ優勝を決め、喜び選手たち。

大会で活躍し、ここで花見でもしたいですね」と、阪内監督はその時を楽しみにしています。

学 園 ト ピ ッ ク ス



2010年春の叙勲、旭日中綬章を受章した本学園の野又 肇理事長。

私学振興に尽力する野又

肇理事長が旭日中綬章を受章

函館大学を設置する学校法人野又学園の野又 肇理事長が、二〇一〇年春の叙勲で旭日中綬章(私学振興)を受章しました。

野又 肇理事長は、昭和四十年に本学園に入職し法人本部事務局長などを務めた後、昭和五十一年に第二代理事長に就任されま

した。以後現在に至るまで三十三年間にわたり理事長として大学・短期大学・専門学校・高等学校・幼稚園・自動車学校を設置する地域の総合学園の経営にあたられています。

本学園以外にも、私学関係団体役員としても尽力し、また学校教育以外の面

でも、函館市民憲章推進協議会会長、北海道函館方面公安委員長などを務められました。これらの私学振興・地域貢献の功績が認められて栄えある受章となりました。

野又 肇理事長は「個人ではなく学園として頂いた栄誉だと思えますので、教職員・同窓生に喜んでもらえれば幸いです。」とコメントしています。

全 日本大学ボウリング
個人選手権大会でワンツーフィニッシュ

今年二月に行われた全日本大学ボウリング個人選手権にて、手島 大地くんが優勝、山中 涼くんが準優勝と函大生が上位を独占しました。予選から好調をキ



全日本大学ボウリング個人選手権で優勝した4年手島 大地くん。(宮城県古川学園高校出身)



全日本大学ボウリング個人選手権で準優勝した3年山中 涼くん。(北海道池田高校出身)

プし、見事優勝を手にした手島くんは、「決勝でも優勝の確信はありませんでしたが、二位との差も開いていたので、落ち着いて戦えました」と振り返ります。手

島くんは今春、世界記録(二分間でのストライク数)に挑戦するテレビ番組にも出演。「惜しくも記録更新はできませんでし



団体戦優勝を目指して、熱のこもった練習を積み上げていくボウリング部。

たが、またチャンスがあればチャレンジしてみたい」と意欲を見せていました。

一方、山中くんは予選の出遅れから巻き返し、準優勝を掴み取りました。「追い上げて二位でしたから、悔しいというよりも、良くやったかなという気持ちでした。来年こそは優勝したいですね」と、早くも先を見据えて練習に取り組みます。山中くんは昨年、世界大会にも出場したそうです。同大会では準決勝まで進出し、世界の強豪を相手に大健闘してくれました。

「今年の目標は団体戦での全国優勝」と声を揃える二人。昨年二位だったくやしさをぶつけ、初優勝の栄冠を目指します。

珠 算検定試験最難関の十段に合格した九十 沙織さん



14回目の挑戦で見事、珠算検定試験の最難関である十段に合格した九十(くとう) 沙織さん。(函館商業高校出身)

の時に合格を果たし、その後はこの珠算検定に向けて日々、研鑽を積み、その努力が実を結びました。

昨年九月に行われた珠算検定試験において、最難関の十段に合格した函大二年生の九十さん。同検定で十段に合格したのは九十さんを含め、全国でわずか三名でした。この最難関の試験に合格するためには、かけ算、わり算、見取算の三種目のほか、暗算、伝票算、開法、応用計算の四種目の中から三種目、計六種目で合格点をとらなければなりません。「十段には十四回目の挑戦でようやく合格できました。手応えはありましたが、結果を待つ間はドキドキしていましたね」と振

り返ります。小学一年生からそろばんを続けており、わり算やかけ算、応用計算などを得意とする九十さん。暗算検定の十段には高校二年生の時に合格を果たし、その後はこの珠算検定に向けて日々、研鑽を積み、その努力が実を結びました。さらに今年一月には全珠連北海道珠算競技大会に参加し、各種目に出場した中、読み上げ算では見事トップイン入り。来年は全国大会への出場も考えているそうです。「教職をとったので、将来は商業科の先生になりたい」と未来の夢に目を輝かせてくれた九十さん。努力家の彼女なら、きつと生徒をやる気にさせてくれる先生になつてくれることでしょう。

民 謡民舞北海道春季大会で優勝。その実力を秋の全国大会で披露



民謡民舞北海道春季大会に優勝し、この秋、全国大会一般鑑賞の部に出演する古川(こがわ) 亜美さん。(函館白百合学園高校出身)

古川 亜美さんは現在、函大四年生。彼女は二年生の時、道南口説節全国大会に続き、民謡民舞全国大会でも優勝を果たしました。

昨年函大全国大会とも前年優勝者としてゲスト出演し、さらに今年四月、民謡民舞北海道春季大会においても「梅宴の部」で見事優勝。今秋、東京の両国国技館で行われる同全国大会一般鑑賞の部に出演します。「この大会は四日間に渡って開催され、プロの方などいろいろな人が集まります。さまざま

ものに触れられるので楽しみです」と、その時を心待ちにしています。



民謡の稽古は、師匠の祖母が会主を務める教室で週二回。ほかに三味線や琴、日本舞踊など、多芸を極める古川さんですが、そのいずれもがそれぞれの芸事につながっているようです。「どれも途中で辞めるつもりはありません。仕事をしながらでもずっと続けていきたいですね」。

大会だけではなく、文化団体協議会主催のコンサートや赤い羽根チャリティショー、さらには老人ホームなど、たくさん舞台で活躍している古川さん。全国大会でもたくさん観客を口説き落とす歌声を披露してくれ

インターンシップ体験

さまざまな社会貢献の中で
何ができるかを考えたい。

函館平安システム株式会社と新函館農業協同組合を合わせ、2週間のインターンシップを体験させていただきました。

函館平安システムは冠婚葬祭業であり、私は葬儀の仕事をお手伝いさせていただきました。冠婚葬祭は人生の節目を飾る大切な行事であり、お客様への気配りは細心の注意を払います。また、葬儀の依頼が立て込む時は会場の準備が目まぐるしく動きます。

新函館農業協同組合では、資材部門にて農家さんに道具や肥料を提供する仕事を体験させていただきました。営業回りに同行させていただいた時は、農家さん一人一人が自

分の作る野菜に誇りを
持っている姿を見ました。

2つの職業体験から
気付けたことは、どちらの
仕事も誰かの役に立っ
ていることです。仕事に
は分野によってそれぞれ
社会に貢献する方法が
あり、その中で私は何ができるのかを考えて就職活動をして
おります。



澤田 拓也くん
英語国際ビジネス学科4年
(函館大学付属有斗高校出身)

函 大初、社会福祉士の資格を 取得した天満 幸保さん



関関の国家資格、社会福祉士の資格を取得し、今後の活躍を誓う天満 幸保さん。(函館大学付属柏稜高校出身)

今春、函館大学を卒業し、函館市内の小規模多機能型ハウスあい戸倉に就職した天満さん。在学中に函大生初となる社会福祉士の国家資格を取得しました。社会福祉士は、日常生活を営む上で支障がある人たちの福祉分野での相談に応じ、助言や指導を行います。

キ キャンパス・コンソーシアム函館が 「ライブラリーリンク」を発行

函館市内の八高等教育機関と函館市で構成された「キャンパス・コンソーシアム函館(CCH)」は、高等教育機関相互・高等教育機関と地域との連携に取り組みたいま。そのCCHが一般の方も利用できる函館市内の大学や高専の図書館利用法が一目で分かる小冊子「ライブラリーリンク」を制作しました。持ち運びやすいA6判の小冊子には、函大、道教大

平成21年度 学校法人野又学園 決算書

資金収支計算書 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日) (単位:千円)		資金支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金収入	1,721,791	人件費支出	1,754,523
手数料収入	31,757	教育研究経費支出	664,778
寄付金収入	7,557	管理経費支出	233,496
補助金収入	704,601	借入金等利息支出	16,789
資産運用収入	52,115	借入金等返済支出	173,143
資産売却収入	16,818	施設関係支出	22,165
事業収入	90,399	設備関係支出	15,901
雑収入	179,161	資産運用支出	125,633
前受金収入	283,203	その他の支出	301,712
その他の収入	520,949	資金支出調整勘定	△166,753
資金収入調整勘定	△533,250	次年度繰越支払資金	241,416
前年度繰越支払資金	307,702		
資金収入の部合計	3,382,803	資金支出の部合計	3,382,803

消費収支計算書 (自 平成21年4月1日 至 平成22年3月31日) (単位:千円)		消費支出の部	
科目	金額	科目	金額
学生生徒等納付金	1,721,791	人件費	1,736,694
手数料	31,757	(内退職給付引当金繰入額)	(70,240)
寄付金	7,557	教育研究経費	920,656
補助金	704,601	(内減価償却額)	(255,878)
資産運用収入	52,115	管理経費	299,845
事業収入	90,399	(内減価償却額)	(66,349)
雑収入	179,161	借入金等利息	16,789
帰属収入合計	2,787,381	徴収不能額	2,043
基本金組入額合計	△205,539	資産処分差額	2,720
消費収入の部合計	2,581,842	消費支出の部合計	2,978,747
		当年度消費支出超過額	396,905
		前年度繰越消費支出超過額	880,318
		基本金取崩額	78,962
		翌年度繰越消費支出超過額	1,198,261

貸借対照表 (平成22年3月31日現在) (単位:千円)		負債の部	
科目	金額	科目	金額
固定資産	16,297,001	固定負債	1,081,300
有形固定資産	(11,724,422)	流動負債	475,805
その他の固定資産	(4,572,579)	負債の部合計	1,557,105
流動資産	472,236	基本金の部	
		科目	金額
		基本	16,410,393
		基本金の部合計	16,410,393
		消費収支差額の部	
		科目	金額
		翌年度繰越消費支出超過額	1,198,261
		消費収支差額の部合計	△1,198,261
資産の部合計	16,769,237	負債の部、基本金の部及び消費収支差額の部合計	16,769,237



函館市内の大学や高専などの図書館情報をまとめた小冊子「ライブラリーリンク」。

今年度は前期二講座、後期三講座の『教養講座』を企画

平成二十二年度の公開講座

地域への学術情報の発信と地域生涯学習支援を基本理念とし、これまでさまざまな講座・講演を企画し、開催してまいりました。今年度は昨年度に引き続き、『教養講座』に絞って前期二講座、後期三講座を企画しております。

前期の春期教養講座は、メイン・タイトル「いつまでも安心して暮らすために」と題しまして、六月十二日午前十時三十分より磯村元史先生に「あなたの年金は大丈夫?」、そして同日午後一時十分より三浦稔



公開講座実施委員会 委員長 教授 田部井 英夫

先生に「支え合いのまちづくり」というテーマのもとに講演して頂きました。後期の秋期教養講座は、十月十六日(土)よりスタートします。最初に、隅田孝先生に「クチコミ・マーケティングの深層〜インターネットが繋ぐ人と人〜」、二十三日(土)、土橋信男先生に「いつまでも若く、いつまでも元氣であるために〜教育の可能性〜」(三〇日(土)、寺田隆至先生に「道南観光光の一視点〜スポーツイベントの調査結果とスポーツツーリズム〜」と題しまして、それぞれ講演して頂くことになっております。

今年度は公開講座の対象を市民一般のほか、地域の大学連携をめざして、学内はもとより学外の学生も対象と致しました。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

昨年度は前期教養講座

として、永盛恒男先生に「高齢者の財産管理について」、三浦俊和先生に「健康とスポーツ〜中高年者のスポーツ事情〜」と題しまして講演して頂きました。秋期は九月下旬から大講義にかけまして三回、秋期教養講座を開催しました。第二回は若松裕之先生に「ネットワーク社会の会計〜ITと会計〜」、第三回は田中弘樹先生に「英語の歌をエレガントに歌うための英語発音講座〜Bridges to Your Better English〜」、第三回は西村淳先生に「歴史的建造物からみた函館の地域経済」と題しまして、それぞれ講演して頂きました。平成二十一年度の公開講座事業を無事終了することができましたことを、公開講座実施委員会委員を代表しまして深く感謝申し上げますと同時に、平成二十二年度の公開講座事業へのご参加をお願いする次第です。

平成二十一年度の公開講座を振り返って

私が担当させていただいた講座は、「高齢者の財産管理について」です。今の世の中は核家族化・高齢化社会が進み、独居高齢者が増えている。対象は主に財産を持つ高齢者の方々。講座中は子供がいる場合、身寄りがない場合など、ケースごとに分かりやすく具体的な事例を用い、どんなでも理解いただけるよう工夫しました。



平成21年度の公開講座、第1回目を担当した永盛 恒男教授。

英語の歌を題材に、楽しく発音練習

講座のタイトルは、「英語の歌をエレガントに歌うための英語発音講座」でした。ずっと英語教育に携わってききましたが、今回、講座としては新しい試みとして、発音指導に英語の歌を題材に使用しました。まずは歌を聴いていただいていたので、発音上の注意などをしたのち発音練習



平成21年度の公開講座、第4回目を担当した田中 弘樹教授。

最後はみなさんで一緒に歌を歌いました。参加者全体となった楽しい講座だったと思います。参加者からはいろいろな感想もいただき、好評でした。



アメリカ(ハワイ)、中国(天津)からの留学生、函大で「日本語」を学びます。

交換留学生、海外研修旅行、短期留学、教員派遣などを行う函館大学。留学生の受け入れに関しても、昨年度より、卒業までの二年間の留学を受け入れる体制ができました。学生のさまざまなニーズに応え、今後も各種留学形態に取り組みたいです。

ハワイ・パシフィック大学から二年間の留学 オブローライアン・マイカさん

公認会計士を目指し、もって日本語を学びたい。

職業です。ここで日本語をたくさん勉強したいですね」と意欲満々。

昨年九月、ハワイ・パシフィック大学から、一年間の留学という形で函大にきたマイカさん。この留学は「日本語をもっとペラペラに話せるようになりたい」ということが一番の目的と話します。マイカさんの将来の夢は公認会計士になることです。「ハワイには日本語が話せる会計士がたくさんいます。私は数学が大好きで、会計士はとても良い

現在、日本語の授業に一生懸命取り組んでいるマイカさんは、八月にはハワイ・パシフィック大学へ戻ってしましますが、向こうでは函大から留学している友達との再会を楽しみにしているようです。



公認会計士を目指し、充実した留学生活を送るマイカさん。

中国・南開大学浜海学院からの 五人の留学生。函大で卒業を目指します。

徐丹(ジョタン)さん、范哲(ハンテツ)さん、劉亜楠(リュウ・アナン)さん、趙芒(チョウ・ボウ)さん、孫瑩(ソン・エイ)さん

日本の先生はとても親切。将来の夢に向かって勉強します。

今年四月より昨年に引き続き、中国・南開大学浜海学院



今年度より南開大学浜海学院から留学してきた五人。前列左から劉亜楠さん、趙芒さん、孫瑩さん、後列左から徐丹さん、范哲さん。

から五人の学生が函大に留学しています。留学期間は二年間、再来年の三月まで函大で単位を取得し、卒業を目指します。「日本語をもっと勉強したい」

という気持ちはみなさん共通ですが、将来の夢はそれぞれに持っているようです。また、日本の先生についても、質問などにも対応してくれると、みなさん好印象。好奇心も旺盛で、勉強はもちろん、この二年間の留学期間の中で街や文化など、さまざまな発見をしてほしいですね。

函大での二年間の希望

徐丹(ジョタン)さん

「将来は日本語の教師になりたいと思っていましたが、今は日本と関係を持った仕事もしたいと考えています。でも、教師が一番好きな仕事です。」

范哲(ハンテツ)さん

「中国にはたくさんの日本の会社があります。貿易の仕事に就いて、中国と日本を行ったり来たりしたいですね。両国の関係を良くするよう、力を尽くしたい。」

劉亜楠(リュウ・アナン)さん

「函大では会計を勉強しています。将来は会計士になりたいですね。また、日本語の教師も良い職業なので、今はどちらか迷っています。」

趙芒(チョウ・ボウ)さん

「私の専攻はマーケティングです。日本経済の良いところを勉強して、中国に戻ってそれを生かしたいと思っています。日本の大学の先生は、とても親切ですね。」

孫瑩(ソン・エイ)さん

「具体的な仕事はまだ決めていませんが、私の専攻はマーケティング。函大を卒業したら、大学院に進学してさらに勉強したいですね。」

授業 アラカルト

『比較文化論』

非常勤講師 井上能孝先生

函館の文化を知り、それをきつかけに 自分のふるさとに興味を持つてほしい。

高校教諭を定年退職後、函大の非常勤講師として、充実した第二の人生を謳歌する井上能孝先生。英語教諭、箱館学研究所の経験を生かした「箱館英学」に軸足を置いた比較文化論を展開しています。箱館の文化を知ること、自分のふるさとに興味を馳せる。そんな興味を引き出す、井上流講義をのぞいてみましょう。

井上先生が担当している講義のひとつが『比較文化論』です。三、四年次の学生が対象となるこの講義は、前期に渡り計三〇講行われます。昨年度は開港二五〇周年を柱として講義を行い、今年度は『遣米使節団の渡米二五〇周年に学ぶ』をテーマに掲げようとしています。

井上先生は函大で講師となる前、市内の高校で英語教員を務めていました。函大ではこの『比較文化論』のほか、『英語(前)I・b(後)II』の授業も行っています。英語教員として歩んできた経験、さらに箱館学の研究も行っていることから、ここでは箱館英学を中心に軸足を置いているそうです。「特に、ペリーの黒船が来航した幕末から明治初期にかけての竹冠の箱館英学であることが特徴です。これを自国はもちろん、異文化も見ていこうという展開で講義をすすめています」と、井上先生は言います。

ちょっと授業を覗かせていた



を覗かせていた

そんな井上先生が大切にしていることは、自分のふるさとにあるさまざまな文化に興味を持つてもらうこと。函館を知るから、「自分のふるさとを知りたい」という

だと、学生の手元にはカラフルなプリントが……。例えばコーヒーならば茶色の文字を使ったりといった具合に工夫を加えるので、「いつもプリントがカラフルだと、学生に冷やかされているんです」と笑います。

英学だけにこだわらず、箱館の事始めも交えながら展開する授業では、身振り手振りとともに、語りかけるようにお話ししていく姿に学生たちも興味津々。サプライズの連続が学生たちを襲います。

また、逆説の視点から文化を見ることで視野の広さも育てます。例えば、もし、ペリーの黒船が箱館に来航していなかったら、その後の函館文化はどうなっていたでしょうか? ももちろん、逆説です。ですから、文化とは耕さなければならぬもの。掘り起こしてみると発見の連続です」と、自らも学生と一緒にになって勉強していると話します。

また、逆説の視点から文化を見ることで視野の広さも育てます。例えば、もし、ペリーの黒船が箱館に来航していなかったら、その後の函館文化はどうなっていたでしょうか? ももちろん、逆説です。ですから、文化とは耕さなければならぬもの。掘り起こしてみると発見の連続です」と、自らも学生と一緒にになって勉強していると話します。



赤ペンを握り、学生たちの席を回りながらコミュニケーションをとる井上先生。